

2014年2月6日

報道関係各位

イオンモール株式会社

「イオンモール沖縄ライカム」 正式名称決定のご案内

イオンモール株式会社（以下、当社）が、2015年春のオープンをめざし沖縄県中頭郡北中城村アワセ土地区画整理事業地内に開発中の多機能複合型ショッピングモールの名称が正式決定いたしましたので、その概要とあわせてご案内いたします。

記

1. モールの名称

イオンモール沖縄ライカム
AEON MALL Okinawa Rycom



◆ 名称の由来

イオンモールでは、地域の皆さまに親しみあるモールにすることをめざして、新しくオープンするショッピングモールの名称を、「イオンモール+地域名」としています。

ライカム（Rycom）は、かつての琉球米軍司令部（Ryukyu Command headquarters）の通称で、見晴らしの良い海拔100mほどの沖縄本島の尾根にあたる北中城村比嘉地区におかれていました。その名称を省略したものが「ライカム（Rycom）であり、「ライカム交差点」、「ライカム坂」の地名のもととなりました。その交差点の周辺には戦後、外資のショッピングセンターやホテルなどファッショナブルなイメージのエリアとして発展。当モールは、そのライカム交差点に隣接していること、そして何よりこの“ライカム”という地名が沖縄県民の皆さまに広く浸透、親近感を頂いていること、また日本全国、海外からの観光客から来て頂きたいという想いを込めて“沖縄のライカムにあるモール”＝「イオンモール沖縄ライカム」としました。

2. 計画地について

本計画地は、那覇空港から沖縄自動車道で約30分の沖縄本島・中部地域にあり、「勝連城址※」と青い水平線を眼下に望む緑豊かな小高い丘に位置しています。また、沖縄本島にある3本の南北に走る国道のひとつ、国道330号（那覇市～沖縄市）と沖縄中部地域を結ぶ「沖縄環状線」のクロスポイント（ライカム交差点）にあり、交通アクセスにも恵まれた立地です。

当社は、「北中城村アワセ土地区画整理組合」が施行する新たな街づくりの理念を具現化するとともに、沖縄県が策定する第5次沖縄県観光振興計画の2023年における入域観光客誘致目標1,000万人に賛同し、国内や東南アジアからの観光客が来訪して楽しんでいただけるような、沖縄発のエンターテインメント性溢れる「リゾートモール」を計画、当モールが沖縄本島内の観光集客拠点として寄与できるよう取り組んで参ります。

※世界遺産・琉球王国のグスクおよび関連遺産群。また計画地から約3kmには「中城城址」もあります。

3. 計画概要

1. 所在地 : 沖縄県中頭郡北中城村アワセ土地区画整理事業地内
2. 施設名称 : イオンモール沖縄ライカム
3. 敷地面積 : 約 175,000㎡ (約53,000坪)
4. 延床面積 : 100,000㎡以上 (立体駐車場含む)
5. 駐車台数 : 4,000台以上
6. スケジュール : 2015年春オープン予定

※施設概要、店舗面積、テナント構成、駐車台数など、詳細に関しては、今後決定の後お知らせ致します。

<イメージ図>



<周辺地図>



<本件に関するお問合せ>

イオンモール株式会社 広報部 宮入・尾上 043-212-6733